

事業所名

あすてつぱ八尾南

支援プログラム

作成日

2025年

3月

1日

法人（事業所）理念		あすてつぱ八尾南では、お子様一人一人がかけがえない人として認められ、将来にわたっての可能性を上げ生きた支援を提供していきます。自分の苦手分野を正しく理解し、得意分野を生かしていけるようにお子様一人一人に向き合い、個々の自立心を育む支援を提供していきます。		
支援方針		お子様の得意分野・苦手分野を正しく理解して支援をおこなっていきます。療育活動を通じて、本人支援としては下記に記載する内容を中心に『健康・生活』『運動・感覚』『認知・行動』『言語・コミュニケーション』『人間関係・社会性』を刺激し、発達年齢に伴って将来日常生活や社会生活を円滑に営めるようにすることを支援目標とする。また家族支援として保護者と密に情報共有することによりお子様にとって個別最適な支援がおこなわれるような支援を行っていきます。		
営業時間		平日 10時～18時 土曜日及び長期休暇 10時～17時	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・身体的、精神的、障害の特性に配慮し、時間や空間を本人に分かりやすく構造化する。 ・生活リズムの安定（定期的かつ定時に通所）への支援を行う。 ・年齢に即したSSTを提供することにより、集団生活で過ごすためのスキル向上を目指す。 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善・指先トレーニングを行う。 ・ビジョントレーニング・つかむ・支える・滑る等の要素を取り入れた遊具遊びの提供・感覚の特性への対応>感覚の特性(感覚の過敏や鈍麻)を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等の支援を行う。 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・天気、気温、日付の把握と確認による感覚・数の認知形成・ブロック遊びによる空間把握の認知形成の支援を行う。 ・小集団でのゲームでの適切な行動形成、認知の偏りの配慮・一人一人の認知の特性を理解し、それらを踏まえ田植えで、自分に入ってくる情報を適切に処理できるよう支援する。 		
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・はじまりの会で今日の気分・気持ちをプレゼンテーションして言語表出・受容するトレーニングを行う。 ・終わりの会で活動振り返りと気持ちをプレゼンテーションして言語表出・受容するトレーニングを行う。 ・個別または小集団での障害の特性に応じた読み書き・ルールなどを絵や絵カードを使って視覚化する。 ・話し言葉や各種の文字・記号等を用いて、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し表出することができるよう支援を行う。 		
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 小集団活動を通して、他者コミュニケーションや自己発信力を高めるようなSST活動を行う。 ・見立て遊び、つもり遊び、ごっこ遊びの組み合わせ ・一人遊び、並行遊び、連合的な遊びの組み合わせ・ルールの理解が必要な遊びや集団活動・こどもが基本的な信頼感を持つことができるように、環境に対する安心感・信頼感、人に対する信頼感、自分に対する信頼感を育む支援を行う。 		
家族支援		各療育の後にはその日の活動報告を行い、その日の成果や家庭での療育に生かせることなどのアドバイスも行います。	移行支援	移行先との相談・調整 相談支援との連携
地域支援・地域連携		保育所等訪問支援事業との連携 学校や園、併用先との情報共有・イベントなどを通じた地域との交流	職員の質の向上	定期的に行う療育目標確認会議、研修実施、外部研修への参加 LITALICO発達ナビの研修プログラムを用いた日常的なスキル向上
主な行事等		季節に合わせた工作 レクリエーションゲームの実施 長期休暇中に行うお祭りイベント		